

# 同志社国文学

第 35 号

故安永武人先生追悼号

- 安永武人先生を悼む……………玉井敬之(1)
- 安永武人先生御経歴・著作目録……………(4)
- [遺稿] 天皇・戦争・国民……………安永武人(15)  
——戦時下・短歌にみる十五年戦争の位相——
- 明治の「青春」……………玉村文郎(59)  
——語の活性化と分化——
- 『よしあし草』の俳句欄……………宮本正章(66)
- 石川啄木の「洪民日記」と「林中日記」……………河野仁昭(81)
- 「いたづら小僧日記」の原書……………堀部功夫(92)
- 「大謀反者」と大逆事件……………内田満(104)  
——一九一〇年、有島武郎の二つの暗薈——
- 久野豊彦の文学理論……………小川直美(115)  
——その社会性をめぐって——
- 丹羽文雄「鮎」論……………田中励儀(128)  
——〈生母もの〉の虚構性——
- 『汽車の罐焚き』論ノート……………岸健治(139)
- 伊藤整「街と村」論……………上田正(151)  
——女性の幽鬼たちについて——
- 佐多稲子「四季の車」覚え書……………北川秋雄(161)  
——中野鈴子のことなど——
- 阿部知二における小説の方法・試論……………水上勲(174)  
——戦後小説の視点人物をめぐって——

1991・3

同志社大学国文学会